



# 今月のフォーカス① 上下水道から お知らせ

■問合せ  
上下水道課 ☎74-3008

## 本町地区水道水の 水質改善対策を進めます

最近、本町地区の方から「やかんや加湿器などに白いものが残る」との苦情が寄せられています。水道水中にはカルシウム、マグネシウムなどのミネラルが含まれており、これが蒸発すると後に残るため、水の蒸発が繰り返される部分では、白い異物となって付着します。これらはミネラル分ですので、人体への害はありません。

虻田本町地区では、2カ所の水源から塩素を減菌して各家庭などに供給していますが、これらの水源である入江の井戸水及び泉の湧水の原水において、水質基準にあるカルシウム、マグネシウムなどの数値及び蒸発残留物の数値が上昇（硬度）傾向にあります。



このため、町では現状の硬度変化を考慮して、洞爺湖の湖水を水源とする月浦浄水場の水道水を代替えにする工法を、早急に進めていきます。現在この水道水は、洞爺湖温泉地区にも供給されていて、硬度が低く、水量及び水質が安定しています。

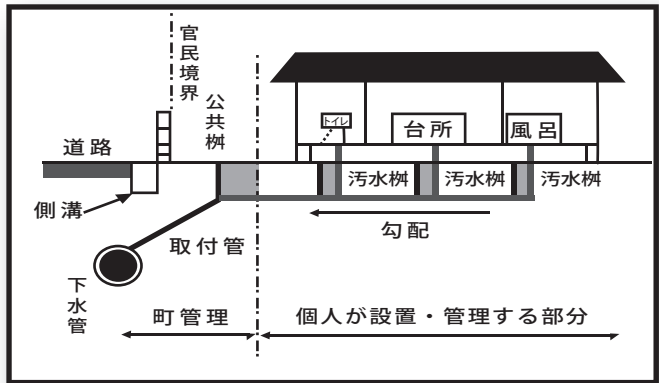
## 排水管清掃訪問にご注意ください！

最近、宅地内排水設備の点検や清掃を行っている業者の中で、「排水管の点検清掃をしに来ました」などと言って作業の契約を結び、作業終了後に請求金額が高いのではないかといった苦情が数件寄せられています。町が、このような清掃業者に依頼して、皆様のお宅の排水管などの点検・清掃を依頼することはありません。不必要に清掃を頼んだり、悪質な業者から高額な代金を請求されないようにご注意ください。


### 【排水管の管理区分】

- 公共樹（下水道本管からの取付管を含む）までは基本的に町が管理しています。
- 宅地内の排水設備は、皆様個人が管理するものです。

業者と契約を結ぶ前に、ご自分の目で排水管のつまり具合を確認し、清掃が必要な程度なのか、また、契約金額は妥当なのかについて、今一度ご家族と相談する等、ゆっくりお考え下さい。



◆排水管が詰まり、依頼する業者がわからない場合は上下水道課まで問合わせください。



## 一口メモ

### 軟水と硬水

ミネラルウォーターはよく「軟水」と「硬水」に分けられて表記されていますが、これは水に含まれるカルシウムとマグネシウムの量によって分類されています。

WHO（世界保健機関）の基準では、硬度が120mg/l以下を「軟水」、120mg/l以上を「硬水」といいます。簡単に言うと、カルシウムとマグネシウムが少ない水が軟水、多く含まれている水を硬水と呼びます。

一般的に軟水は口当たりが軽く、硬水はマグネシウムが多いほどしっかりした飲みごたえを感じるようです。

ヨーロッパの水はほとんどが硬水で、一方日本では生活用水の80%が軟水です。そのため、日本人は硬水になじみにくく、軟水が好まれる傾向にあります。